

Cembalo & Baroque

バロック音楽を知ろう！ ポリフォニー体験 & レクチャーコンサート

「ポリフォニーを歌ってみよう」(講師 陣内 直)

受講生全員による簡単な合唱を通じて、バロックのポリフォニーを体験します。
ポリフォニーとは、カノン(輪唱)のようにメロディーが重なることで生まれる音楽。
何百年も受け継がれたポリフォニーを皆さんで歌うことで、体験を深めていただきます。

「レクチャーコンサート」(講師 上野 静江)

～チェンバロと辿る、バッハ家の音楽会～

バッハの音楽は、実はとってもアットホーム!? かの大バッハは、愛する妻や子供たちのために、合計3冊の「音楽帳」を残しています。これらの曲集の中には《インヴェンション》や《フランス組曲》、《平均律》の元となった鍵盤作品の他、有名な《ト調のメヌエット》など近隣の作曲家の作品、また歌とのアンサンブルや通奏低音の練習なども含まれています。今回はこの音楽帳を中心に、親しみやすい曲を集めて、歌とチェロとチェンバロの音色とともにお届けします。まるで、大作曲家バッハの家庭に招かれたような心温まる音楽会、バロック音楽を初めて聴く方も、どうぞお気軽にお越し下さい。

定員

先着 35 名

対象

どなたでも

受講料

2,000 円 (12 歳以下無料)

申込期間

10/9(木)～10/30(木)

※公開講座 HP、ファックス、郵送のいずれかの方法でお申し込みください。
詳しい申し込み方法は、裏面をご覧ください。

出演者

上野 静江
(チェンバロ)

神戸女学院音楽学部卒業後、パーゼル音楽院スコラ・カンツウム、米国スタンフォード大学などで学び、主にバッハ時代の作品をレパートリーに、チェンバロ、オルガン奏者として国内外で活躍。現在、神戸松蔭大学および神戸女学院大学音楽学部非常勤講師。日本チェンバロ協会会員。

山口 晃永
(バリトン)

福井大学教職大学院修了。福井県音楽コンクール知事賞、九頭竜コンクール金賞、若い芽コンサートなど多数のコンサートに出演。梅村憲子、西岡香代子、山下哲弘の各氏に師事。福井市森田小学校教諭。

梅村 憲子
(ソプラノ)

東京芸術大学卒業。(独)Stuttgart 音楽大学大学院に学ぶ。小林道夫、鈴木雅明の両氏にバロック音楽の薫陶を受ける。ドイツリート、日本歌曲にも造詣が深い。日本声楽発声学会理事。日本音楽表現学会、日本コダーイ協会、関西二期会各会員。福井大学教育学部特命教授。

陣内 直
(合唱 講師)

ハンガリーのリスト音楽院合唱指揮科を卒業。合唱指揮とソルフェージュ指導にあたる。バロック音楽やグレゴリオ聖歌にも関心を寄せる。福井大学教育学部准教授。札幌音楽家協議会、日本コダーイ協会、各会員。

雲竜 笙子
(チェロ)

福井県勝山市出身。東京藝術大学を卒業、桐朋オーケストラ・アカデミー修了。第36回福井県新人演奏会オーディション最年少合格、同演奏会に出演。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIII 喜歌劇「こうもり」出演。第76回東京国際芸術協会新人演奏会オーディション優秀新人賞、同演奏会に出演。現在フリーランスのチェロ奏者として県内外で演奏活動を行っている。NPO 法人ふくい子どものための音楽教室講師。

プログラム

「ポリフォニーを歌ってみよう」

Z.コダーイ

「333 のソルフェージュ」よりカノン

「レクチャーコンサート」

J.S.バッハ(1685-1750)

“フランス組曲 第5番 ト長調 BWV816”より

“アンナ・マグダレーナ・バッハのための音楽帳”より

《眠れ、疲れた眼よ》BWV82Ⅲ

《汝わがそばにあらば》BWV508

ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ

第1番 ト長調 BWV1027

ほか

2025

11/9 (日)

15:00～17:00

会場

福井大学 文京キャンパス
教育系3号館1階 音楽棟
音楽実習室A
(福井市文京3丁目9-1)

企画・協力

梅村 憲子 (福井大学教育学部 特命教授)

鶴見 彩 (福井大学教育学部 特命准教授)



